

患者氏名 県総 太郎

がん種 胃がん

患者背景情報		
1. 病理診断名 (なるべく英語表記をお願いします)	Moderately differentiated adenocarcinoma	
2. 診断日	2022 年 6 月 15 日	病理標本は紹介前に必ずご確認をお願いします。 (文末参照) 当院で検査目的の生検は行いません。
3. 組織検体採取日	2022 年 6 月 15 日	
採取方法 採取部位 検体固定溶液 検体固定時間 腫瘍含有割合 (推奨>30%)	手術・ <u>生検</u> ・細胞診・その他 () <u>原発巣</u> ・転移巣 () 10% 中性緩衝ホルマリン溶液・その他 () 24 時間 50 %	
4. 初回治療前ステージ (UICC ステージ分類 (病期))	0 期・I 期・II 期・III 期・ <u>IV 期</u> ・該当せず・不	
5. 喫煙歴の有無 1 日の本数/喫煙年数	<u>あり</u> ・なし・不明 20 本/ 30 年	
6. アルコール多飲の有無	あり・ <u>なし</u> ・不明	
7. 重複がんの有無 (異なる臓器)	あり・なし・不明 ① 部位: <u>食道</u> 病理診断名: <u>扁平上皮癌</u> 活動性: <u>非活動</u> ② 部位: 病理診断名: 活動性 ③ 部位: 病理診断名: 活動性	
8. 多発がんの有無 (同一臓器)	あり・ <u>なし</u> ・不明 診断日: / / 病理診断名:	
9. 家族歴の有無	<u>あり</u> ・なし・不明 1 人目 (続柄): <u>父</u> がん腫: <u>胃がん</u> 年齢: <u>60</u> 歳台 2 人目 (続柄): <u>父方伯父</u> がん腫: <u>膵がん</u> 年齢: <u>60</u> 歳台 3 人目 (続柄): <u>父方叔母</u> がん腫: <u>乳がん</u> 年齢: <u>40</u> 歳台	
10. がんの転移部位の有無 (現在)	<u>あり</u> ・なし 転移部位: <u>肝、腹膜</u>	
遺伝子関連の検査		
検査項目	検査結果	検査方法
① NTRK1/2/3 融合遺伝子	未検査	
② MSI	陰性	MSI 検査キット (FALCO)
③ ミスマッチ修復機能	陰性	ベンタナ OptiView
④ 腫瘍遺伝子変異量	未検査	
⑤ その他 ()		

これまでの治療について※治療した順にご記載下さい。	
治療ライン	1次治療
実施目的	術前補助 / 術後補助 / 根治 / 緩和 / その他
レジメン名	D S
薬剤 1	ドセタキセル
薬剤 2	S-1
薬剤 3	
薬剤 4	
薬剤 5	
投与開始日	2022 年 7 月 25 日
投与終了日	2023 年 3 月 20 日 ・ 継続中
終了理由	計画通り終了 / 無効中止 / 副作用等で中止 / 本人希望で中止/その他の理由で中止 / 不明
最良総合評価	CR / PR / SD / PD / NE (評価なし)
副作用の理由 (副作用等で中止の場合)	
増悪確認日 (無効中止の場合)	2023 年 3 月 18 日
G 3 以上有害事象の有無	ありなし
発現日	2023 年 1 月 20 日
名称日本語 : 最悪 Grade	倦怠感 : Grade 3
備考	
治療ライン	2次治療
実施目的	術前補助 / 術後補助 / 根治 / 緩和 / その他
レジメン名	R A M+P T X
薬剤 1	サムライザ
薬剤 2	パクリタキセル
薬剤 3	
薬剤 4	
薬剤 5	
投与開始日	2023 年 3 月 27 日
投与終了日	2023 年 6 月 5 日 ・ 継続中
終了理由	計画通り終了 / 無効中止 / 副作用等で中止 / 本人希望で中止/その他の理由で中止 / 不明
最良総合評価	CR / PR / SD / PD / NE (評価なし)
副作用の理由 (副作用等で中止の場合)	食欲不振 : Grade 2
増悪確認日 (無効中止の場合)	年 月 日
G 3 以上有害事象の有無	ありなし
発現日	年 月 日
名称日本語 : 最悪 Grade	
備考	

これまでの治療について※治療した順にご記載下さい。	
治療ライン	3次治療
実施目的	術前補助 / 術後補助 / 根治 / 緩和 / その他
レジメン名	FOLFIRI+Nivo
薬剤 1	オブジーボ
薬剤 2	フルオロウラシル
薬剤 3	オキサリプラチン
薬剤 4	
薬剤 5	
投与開始日	2023 年 6 月 19 日
投与終了日	2024 年 3 月 4 日 ・ 継続中
終了理由	計画通り終了 / 無効中止 / 副作用等で中止 / 本人希望で中止/その他の理由で中止 / 不明
最良総合評価	CR / PR / SD / PD / NE (評価なし)
副作用の理由 (副作用等で中止の場合)	
増悪確認日 (無効中止の場合)	2024 年 3 月 1 日
G 3 以上有害事象の有無	あり なし
発現日	年 月 日
名称日本語 : 最悪 Grade	
備考	
治療ライン	4次治療
実施目的	術前補助 / 術後補助 / 根治 / 緩和 / その他
レジメン名	
薬剤 1	トリフルリジンチピラシル
薬剤 2	
薬剤 3	
薬剤 4	
薬剤 5	
投与開始日	2024 年 4 月 15 日
投与終了日	年 月 日 ・ 継続中
終了理由	計画通り終了 / 無効中止 / 副作用等で中止 / 本人希望で中止/その他の理由で中止 / 不明
最良総合評価	CR / PR / SD / PD / NE (評価なし)
副作用の理由 (副作用等で中止の場合)	
増悪確認日 (無効中止の場合)	年 月 日
G 3 以上有害事象の有無	あり なし
発現日	年 月 日
名称日本語 : 最悪 Grade	
備考	

これまでの治療について※足りない場合はコピーしてご記載下さい。	
治療ライン	次治療
実施目的	術前補助 / 術後補助 / 根治 / 緩和 / その他
レジメン名	
薬剤 1	
薬剤 2	
薬剤 3	
薬剤 4	
薬剤 5	
投与開始日	年 月 日
投与終了日	年 月 日 ・ 継続中
終了理由	計画通り終了 / 無効中止 / 副作用等で中止 / 本人希望で中止/その他の理由で中止 / 不明
最良総合評価	CR / PR / SD / PD / NE (評価なし)
副作用の理由 (副作用等で中止の場合)	
増悪確認日 (無効中止の場合)	年 月 日
G 3 以上有害事象の有無	あり・なし
発現日	年 月 日
名称日本語 : 最悪 Grade	
備考	
治療ライン	次治療
実施目的	術前補助 / 術後補助 / 根治 / 緩和 / その他
レジメン名	
薬剤 1	
薬剤 2	
薬剤 3	
薬剤 4	
薬剤 5	
投与開始日	年 月 日
投与終了日	年 月 日 ・ 継続中
終了理由	計画通り終了 / 無効中止 / 副作用等で中止 / 本人希望で中止/その他の理由で中止 / 不明
最良総合評価	CR / PR / SD / PD / NE (評価なし)
副作用の理由 (副作用等で中止の場合)	
増悪確認日 (無効中止の場合)	年 月 日
G 3 以上有害事象の有無	あり・なし
発現日	年 月 日
名称日本語 : 最悪 Grade	
備考	

※下記のがん種の場合にご記載してください。

肺 乳房 食道/胃・腸 肝臓 皮膚 唾液腺 甲状腺 胆道 膵臓 前立腺 卵巣/卵管

【肺】

検査項目	検査結果
EGFR	・陰性 ・陽性 ・判定不能 ・不明 or 未検査
EGFR-type	・G719・exon-19 失欠 ・S768I ・T790M ・exon-20 挿入 ・L858R ・L861Q ・その他 ・不明
EGFR-検査方法	・CobasV2 ・Therascreen ・オンコマイン Dx target Test マルチ CDx ・F1 CDx ・F1Liquid CDx ・Amoy Dx 肺癌マルチ PCR パネル ・その他 ・不明
EGFR-TKI 耐性後 EGFR-T790M	・陰性 ・陽性 ・判定不能 ・不明 or 未検査
ALK 融合	・陰性 ・陽性 ・判定不能 ・不明 or 未検査
ALK 融合-検査方法	・IHC ・FISH ・IHC+FISH ・RT-PCR ・RT-PCR+FISH ・F1 CDx ・F1Liquid CDx ・オンコマイン Dx target Test マルチ CDx ・Amoy Dx 肺癌 マルチ PCR パネル ・その他 ・不明
ROS1	・陰性 ・陽性 ・判定不能 ・不明 or 未検査
ROS1-検査方法	・F1 CDx ・F1Liquid CDx ・オンコマイン Dx target Test マルチ CDx ・Amoy Dx 肺癌マルチ遺伝子 PCR パネル ・OncoGuide AmoyDx ・その他 ・不明
BRAF(V600)	・陰性 ・陽性 ・判定不能 ・不明 or 未検査
BRAF(V600)-検査方法	・オンコマイン Dx target Test マルチ CDx ・Amoy Dx 肺癌マルチ遺伝子 PCR パネル ・その他 ・不明
PD-L1(IHC)	・陰性 ・陽性 ・判定不能 ・不明 or 未検査
PD-L1(IHC)-検査方法	・Nivolumab/Dako28-8(BMS/小野) ・Pembrolizumab/Dako22C3(Merck) ・SP142 ・SP263(術後補助療法) ・その他 ・不明
PD-L1(IHC)の陽性率	
MET 遺伝子エクソン 14 スキッピング変異	・陰性 ・陽性 ・判定不能 ・不明 or 未検査
MET 遺伝子エクソン 14 スキッピング変異 -検査方法	・ArcherMET コンパニオン診断システム ・AmoyDx 肺癌マルチ遺伝子 PCR パネル ・その他 ・不明
KRAS G12C 遺伝子変異	・陰性 ・陽性 ・判定不能 ・不明 or 未検査
KRAS G12C 遺伝子変異-検査方法	・therascreen ・その他 ・不明
RET 融合遺伝子	・陰性 ・陽性 ・判定不能 ・不明 or 未検査
RET 融合遺伝子-検査方法	・オンコマイン Dx target Test マルチ CDx ・その他 ・不明
アスベスト曝露歴	・なし ・あり ・不明

【乳房】

検査項目	検査結果
HER2 (IHC)	・陰性・陰性(1+)・境界域(2+)・陽性(3+)・判定不能 ・不明 or 未検査
HER2(FISH or DISH)	・陰性・equivocal・陽性・判定不能・不明 or 未検査
ER	・陰性・陽性・判定不能・不明 or 未検査
PgR	・陰性・陽性・判定不能・不明 or 未検査
gBRCA1	・陰性・陽性・判定不能・不明 or 未検査
gBRCA1-検査方法	・BRACAnalysis 診断システム・その他・不明
陽性の場合	(塩基)c. : (アミノ酸)p.
gBRCA2	・陰性・陽性・判定不能・不明 or 未検査
gBRCA2-検査方法	・BRACAnalysis 診断システム・その他・不明
陽性の場合	(塩基)c. : (アミノ酸)p.
PD-L1 タンパク	・陰性・陽性・判定不能・不明 or 未検査
PD-L1 タンパク-検査方法	・PD-L1 IHC 22C3 pharmDX「ダコ」 ・ベンタナ OptiView PD-L1(SP142)・その他・不明
ERBB2 コピー数異常	・陰性・equivocal・陽性・判定不能・不明 or 未検査
ERBB2 コピー数異常-検査方法	・F1 CDx・その他・不明

【食道/胃 or 大腸】

検査項目	検査結果
KRAS	・陰性・ 陽性 ・判定不能・不明 or 未検査
KRAS-type	codon12 ・codon13・codon59・codon61・codon117・codon146・不明
KRAS-検査方法	PCR-rSSO 法 ・MEBGEN RASKET-B キット ・OncoBEAM RAS CRC キット・F1 CDx・その他・不明
NRAS	陰性 ・陽性・判定不能・不明 or 未検査
NRAS-type	・codon12・codon13・codon59・codon61・codon117・codon146・不明
NRAS-検査方法	PCR-rSSO 法 ・MEBGEN RASKET-B キット ・OncoBEAM RAS CRC キット・F1 CDx・その他・不明
HER2	・陰性・陰性(1+)・ 境界域(2+) ・陽性(3+)・判定不能 ・不明 or 未検査
HER2 タンパク-検査法	ベンタナ ultraView パスウェー HER2(4B5)・その他・不明
HER2 遺伝子増幅(ISH 法)-検査方法	パスビジョン HER-2 DNA プローブキット ・その他・不明 or 未検査
HER2 遺伝子増幅(ISH 法)	陰性 ・equivocal・陽性・判定不能
EGFR(IHC)	・陰性・陽性・判定不能 不明 or 未検査
BRAF(V600)	・陰性・陽性・判定不能 不明 or 未検査
BRAF(V600)-検査方法	・MEBGEN RASKET-B キット・therascreen・その他・不明

【肝臓】

検査項目	検査結果
HBs Ag	・陰性 ・陽性 ・判定不能 ・不明 or 未検査
HBs 抗体	・陰性 ・陽性 ・判定不能 ・不明 or 未検査
HBV-DNA	
HCV 抗体	・低 ・中 ・高 ・不明 or 未検査
HCV-RNA	

【皮膚】

検査項目	検査結果
BRAF 遺伝子変異	・陰性 ・陽性 ・判定不能 ・不明 or 未検査
BRAF 遺伝子変異-検査方法	・コバス BRAF V600 変異検出キット ・F1 CDx ・THxID BRAF キット ・MEBGEN BRAF キット ・その他 ・不明
BRAF-type	・V600E ・V600K ・判定不能 ・不明 or 未検査

【唾液腺】

検査項目	検査結果
HER2 遺伝子増幅度	・陰性 ・equivocal ・陽性 ・判定不能 ・不明 or 未検査
HER2 遺伝子増幅度-検査方法	・ベンタナ DISH HER2 キット ・その他 ・不明
HER2 タンパク	・陰性 ・陽性 ・判定不能 ・不明 or 未検査
HER2 タンパク-検査方法	・ベンタナ ultraView パスウェー HER2(4B5) ・その他 ・不明

【甲状腺】

検査項目	検査結果
RET 融合遺伝子	・陰性 ・陽性 ・判定不能 ・不明 or 未検査
RET 融合遺伝子-検査方法	・オンコマイン Dx target Test マルチ CDx ・その他 ・不明
RET 遺伝子変異	・陰性 ・陽性 ・判定不能 ・不明 or 未検査
RET 遺伝子変異-検査方法	・オンコマイン Dx target Test マルチ CDx ・その他 ・不明

【胆道】

検査項目	検査結果
FGFR2 融合遺伝子	・陰性 ・陽性 ・判定不能 ・不明 or 未検査
FGFR2 融合遺伝子-検査方法	・F1 CDx ・その他 ・不明

【膵臓】

検査項目	検査結果
gBRCA1	・陰性 ・陽性 ・判定不能 ・不明 or 未検査
gBRCA1-検査方法	・BRACAnalysis 診断システム ・その他 ・不明
陽性の場合	(塩基)c. : (アミノ酸)p.
gBRCA2	・陰性 ・陽性 ・判定不能 ・不明 or 未検査
gBRCA2-検査方法	・BRACAnalysis 診断システム ・その他 ・不明
陽性の場合	(塩基)c. : (アミノ酸)p.

【前立腺】

検査項目	検査結果
gBRCA1	・陰性 ・陽性 ・判定不能 ・不明 or 未検査
gBRCA1-検査方法	・F1 CDx ・F1 Liquid CDx ・BRACAnalysis 診断システム ・その他 ・不明
陽性の場合	(塩基)c. : (アミノ酸)p.
gBRCA2	・陰性 ・陽性 ・判定不能 ・不明 or 未検査
gBRCA2-検査方法	・F1 CDx ・F1 Liquid CDx ・BRACAnalysis 診断システム ・その他 ・不明
陽性の場合	(塩基)c. : (アミノ酸)p.

【卵巣/卵管】

検査項目	検査結果
gBRCA1	・陰性 ・陽性 ・判定不能 ・不明 or 未検査
gBRCA1-検査方法	・F1 CDx ・BRACAnalysis 診断システム ・myChoice 診断システム ・その他 ・不明
陽性の場合	(塩基)c. : (アミノ酸)p.
gBRCA2	・陰性 ・陽性 ・判定不能 ・不明 or 未検査
gBRCA2-検査方法	・F1 CDx ・BRACAnalysis 診断システム ・myChoice 診断システム ・その他 ・不明
陽性の場合	(塩基)c. : (アミノ酸)p.
相同組換え修復欠損	・陰性 ・陽性 ・判定不能 ・不明 or 未検査
相同組換え修復欠損-検査方法	・myChoice 診断システム ・その他 ・不明

主治医のエキスパートパネルへの参加希望について	
がん遺伝子パネル検査を実施した場合のエキスパートパネルへの参加希望の有無 ※開催日の予約が確定しましたら、メールにてお知らせいたします。	参加希望： <u>あり</u> ・ なし
	病院名： 静岡県立総合病院
	希望者： ○○科 医師 静岡 花子
	Mail address： ****@***.***.jp
	電話番号： 054-247-6111（内線○○○○）
備考	

ご協力ありがとうございました。

当院での診察結果によっては検査適応とならない場合もございますので、その可能性について事前に患者様にお伝えいただけますと幸いです。

※検査提出用の FFPE スライドについて

標本材料が検体採取から3年以内であること、10%中性緩衝ホルマリン溶液に 6-72 時間固定した標本であること、腫瘍細胞を 30%以上含有していることが推奨されております。検査提出には推奨に見合う標本で厚さ 4-5 μ m、切片表面積 $\geq$ 25mm² 以上の未染スライド 10 枚及び HE 染色スライド 1 枚が必要となります。参考として、当院では 2018 年 10 月以前は 20% 中性緩衝ホルマリン溶液での固定のため、遺伝子パネル検査には用いておりません。病理標本の状態や腫瘍量を貴院病理部にて事前にご確認をいただけますと幸いです(推奨基準を満たさない場合にも、個別に相談をお受けさせていただきますので、ご遠慮無くお問い合わせください)。

問い合わせ先

静岡県立総合病院 腫瘍内科

〒420-8527

静岡市葵区北安東 4 丁目 27 番 1 号

TEL：054-247-6111

FAX：054-247-6140

【G-CAT システム 入力手引き（固形がん）】（抜粋）

➤ 診断日を決定する重み付けについて：

・治療方針が決定される前に行われた‘がん’と診断する根拠となった検査をどの検査とするか、方針決定前の診断の根拠となった検査日をどの検査日とするかについては、以下のうち、もっとも小さい検査が行われた日を選択してください（数字が小さいほど、その診断の確からしさが高いと考えることとします）。

- 1 原発巣の組織診断陽性（病理組織検査によるがんの診断）
- 2 転移巣の組織診断陽性（病理組織検査によるがんの診断）
- 3 細胞診陽性（組織診ではがんの診断無し）
- 4 部位特異的腫瘍マーカーによる診断
- 5 臨床検査による診断（画像診断を含む）
- 6 臨床検査による診断（上記 1～5 を伴わないもの）
- 9 検査不明

➤ アルコールの多飲（酒）の定義：

お酒の種類	ビール	清酒	ウイスキー・ブランデー	焼酎（35 度）	ワイン
	中瓶 3 本 500ml/本	3 合 180ml/合	ダブル 3 杯 60ml/杯	1 合 180ml/合	5 杯 120ml/杯
アルコール度数	5 %	15%	43%	35%	12%
純アルコール量	60g	66g	60g	50g	60g